

あおたけ

まきび病院家族会機関紙 事務局
〒710-1301 岡山県倉敷市真備町箭田 2387
Tel (086) 698-6511 第199号 2019.7
ホームページアドレス <http://www.ne.jp/asahi/m/0/aotake/>

6月定例会のご報告

6月20日(木)、あおたけの間にて定例会を行いました。この日は5名の会員さんと、会の見学の方が1名来てくださいました。久しぶりに参加される会員さんもいらっしゃり、みなさんそれぞれの近況報告も交えながら、意見を共有しました。



《精神障がい》

- ・ やっぱりこの病気は治らない。薬を飲んでいい状態をキープできればそれでよいと思うしかない。悪くなった時は、薬を調整してもらおう。その繰り返し。
- ・ 治るとするのは諦めて、今の状態でどうするのが1番いいか考えている。

《発病》

- ・ 兄弟の中で一番いい子だったし、まさかこんな病気になるなんて夢にも思わなかった。最初は登校拒否から始まった。すごく繊細な子だったので、それが原因で病気になっていったのかな。
- ・ 病気になる子はみんな優しい。人のせいにできればいいんだけど、何でも自分のせいに思ってしまう。

《急性期》

- ・ うちの調子が悪いときはリストカットや大量服薬をする。他人を傷つけるわけではないが、放っておくわけにもいかないし。急性期は本人から離れられなかった。

- ・ 昔はうちも窓ガラスを割ったり、包丁を持って歩いたりすることがあった。昔入院していた時は、大雪の中、家まで歩いて帰ってきたこともあって、びっくりした。

《就労》

- ・ 働きに行ってはいるが、職場へ手紙を書いたり、親がだいぶフォローしてやっている。
- ・ ストレスもあるようでしんどそうだが、毎日ぶつぶつ言いながらも頑張っている。
- ・ 外で頑張る分、家でしんどさが出るのは仕方ない。家に吐き口があるのはいいことだと思う。

《サービスや制度》

- ・ 障がい年金、色々手続きは大変だったがもらえるようになってよかった。
- ・ 精神障がいだけ優遇されていない制度も多い。
- ・ うちでは訪問看護とヘルパーさんに来てもらっている。どうして意欲が湧かないのかなと思うところもあるが、もう諦めて、ヘルパーさんや訪看さんに助けられている。

みなさんそれぞれで生活状況は違いますが、「会の中で思いを吐き出して、少しでも気持ちが楽になったり、他の会員さんの話を聞いて、少しでもいい情報やヒントを得て帰ることができたら」という意見もありました。



お知らせとお願い

7月以降の予定についてお知らせ致します。

※先日送付させていただいた年間事業計画と変更になっておりますので、ご確認ください。



◆7月18日(木) 13:30～ あおたけの間にて

内容：①アンケートの実施（詳細は下記）

②勉強会～本人・家族の暮らしを支える制度やサービスについて～

《アンケートについて》

岡山県立大学大学院 保健福祉学研修課 看護学専攻（保健師養成課程）の松田安奈さんより、家族会へアンケートの協力依頼がありました。

松田さんは現在、「統合失調症のご家族の疾病理解、ご本人に対する思いに関する研究」をテーマに修士論文に取り組まれており、統合失調症を有する方のご家族を対象に、アンケートを行いたいとのことでした。

7月定例会の前半30～40分をアンケートの時間としていただき、アンケートにご協力いただける方には回答していただければと思います。なお、アンケートの趣旨・内容説明、配布と回収は松田さんが7月定例会に直接来られて行います。

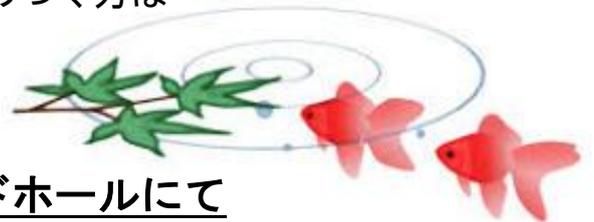
1人でも多くの方にご協力いただけたらと思いますので、みなさんぜひご参加をよろしくお願い致します。

（※「うちは統合失調症の病名ではない」というご家族の方も、回答いただける項目があれば記入をお願いしたいとのことでしたので、遠慮なくご参加ください）

◆8月15日(木) 13:30～ あおたけの間にて

内容：自由討議

お盆期間中で申し訳ありませんが、ご都合のつく方はぜひご参加ください。



◆9月19日(木) 13:30～ マインドホールにて

内容：勉強会『精神障がい者と社会福祉協議会のかかわりについて』

講師：倉敷市社会福祉協議会

「社協」という言葉で耳にされることも多いと思いますが、倉敷市の社会福祉協議会の方を講師にお招きし、勉強会を行います。

社協の方に聞きたいこと等ご質問がありましたら、事務局までお寄せ下さい。